

体協いよま 第85号 平成22年7月15日

発行：特定非営利活動法人 飯山市体育協会 / 〒389-2251 飯山市大字旭 4722 飯山市民体育館内 印刷：(有)足立印刷所



第12回 飯山社会人バドミントン大会

6月6日に飯山市民体育館で盛大に開催されました！

スイミング クラブ紹介



清水 貞男

わがスイミングクラブ部は、少人数ですが、活動の時期がやってきました。水泳スポーツ少年団の子供達の指導や夜間水泳教室開催や飯山市ジュニア水泳大会の運営等を行っています。子供達と共に楽しみながら水泳の泳法を4種目はできるようにと各役員さんたちに協力していただいております。そして、子供達の事故防止に役立つようにと、部員と親の会のみなさんで救命手当の講習会に参加しました。それでは、各役員さんを紹介



します。
理事の渡辺政義さん：部の相談役や子供達をいろいろ世話をしたり主に裏方の仕事をしてくれまます。
副部長の富井さん：高校生の時、国体へ出場した人です。また、水泳スポーツ少年団の相談役などをやってもらっています。

水野(純)さん：区長会長をおやりになった人です。子供達と泳ぎを通して心身共に健康になってほしいと目にも見えない所で応援してくれまます。
事務局の上原(吉)さん：子供が泳ぎたいと言うことで少年団へ入れ、自分は、指導者としてプールサイドをこまめにかけ回り大きな声で気合い入れて指導をして事故がないようにと気配りしてくれまます。
小林(尚)さん：現在、水泳スポーツ少年団の会長をやってもらっています。何かと目に見えないことをやってもらっています。水に親しむことがなかったせいか子供達には、沢山泳いでもらうよう



メンバーが入らず、毎年平均年齢が1歳ずつ上がってしまいましたが、ここ数年で少しずつ新しいメンバーが入り今年は最強メンバー!!!
今年こそはと意気込み、気合を入れて頑張り、1勝することが出来ました。
憧れの全国大会を目指し、これからも力を合わせ、チーム一丸となつて大好きなバレーボールをやっていきます。

体協バレー ボールクラブ

鷲森 仁

体協バレーボールクラブでは様々な年代の方が活動されています。その中で、今回は『チーム いよま』をご紹介します。
私達「いよま」は、35歳〜50歳の経験豊富でバレーボールが大好きなメンバーです。
勤労者体育館で、毎週土曜

日の夜7時30分〜9時30分まで練習しています。技術講習会などで学んだことを活かせるように、皆で確認しながら作り上げていきます。冬の夜は休みでしたが、近年、日曜日の午前に集まり、一年を通じた練習ができるようになりました。
5月16日の地区予選をストリート勝ちし、中高飯水地区代表となり、6月6日に安曇野で行われた県大会に出場しました。県大会は、10回目ですが、このところずっと初戦敗退でした。なかなか若い

環境を整えてくれています。
小林(一)さん：体協だよりの広報委員をやってもらっています。子供を何とか泳げようにと少年団に入ったようです。その後、市の大会記録を残すまでになりました。恩返しということで入部されて、子供達に水泳をおしえていきます。
服部さん：子供の身体を鍛えなければと夏は、水泳。オフは、ランニングさせて応援をしています。何かと子供達の世話をしてくれまます。
峰村さん：以前、水泳スポーツ少年団の会長をやってもらいました。特に、健康管理等に気をつかってもらっています。



水野(純)さん：以前、水泳スポーツ少年団の会長をやってもらいました。夏は水泳、冬は、スキー等いろいろなスポーツをさせているようです。

第26回 体協まつり

開催日
平成22年9月26日(日)
ご期待ください！

編集後記
NPO 飯山市民体育協会22年度の事業が4月1日からスタートしました。多種多様な大会と教室、講習会を予定しております。スポーツを愛する市民の皆様のご参加をお待ちしております。(事務局)

「菜の花ゲート」来年も又くるよ!

高柳輝茂

北信州の山々に残雪が輝き里には千曲川の流れと菜の花が咲く、自然豊かな飯山市において、5月4日・5日「第7回いいやま菜の花ゲート」が県内外より100チームのご参加をいただき盛大に開催されました。両日とも好天気が練り広げられました。競技関係を受け持ったゲートボール連盟では、いつでもどこでも、だれとでも遊び・学び・楽しむを活動の基とし、会員がいつも笑顔で会話でき、毎日が楽しさを実感できる、スポーツとして活動しています。



本大会の開催にあたり、事前研修を重ね、参加者には日頃の練習の成果が発揮できるような努力をしました。和気あいあいの中、無事に終了しました。「来年も又来るよ」の言葉に2日間の疲れも飛んだ思いでした。

平成22年度飯山市体育協会の総会が、5月14日(金)多数の来賓を迎え、各部の社員・部長・理事の出席を得て開催されました。総会では、平成21年度の事業報告、収支決算を承認し、平成22年度事業計画(案)、収支予算(案)を可決し、平成22年度の事業をスタートしました。

総会終了後、同会場で飯山市スポーツ振興等功績者表彰式が行われ、次の方々には功労賞・栄光賞が授与された。

NPO法人飯山市体育協会 総会・表彰

◆功労賞

- ☆三田正三さん
(飯山市柔道連盟)
武道館建設以来20年間、管理人を務める、又武道館に通う子供たちに対して真剣に生活指導を行う。現在 飯水柔道連盟相談役、北信柔道連盟顧問、長野県柔道連盟評議員を勤める。
☆関 光一さん
(飯山市ソフトテニス協会)
須坂、中野、飯山市長杯、小布施町長杯、木島平長杯及び須坂以北各種大会優勝多数。部大会運営に多大な功績、飯山市体育協合理事を12年在籍、市体協理事の間企画委員長5年。

☆作山憲斗さん

(北野建設(株)スキー部)
平成22年2月開催の第65回国民体育大会冬季スキー競技会のスペシャルジャンプ・種別「成年A」において2位に入賞。
☆坪井清仁さん
(北野建設(株)スキー部)
平成22年2月開催2010バンクーバー冬季五輪日本代表スペシャルジャンプ・種別「団体戦」において5位入賞。

第34回飯山市ジュニア陸上競技大会

中原 優

暑さと寒さの入れ替わりが激しい今年の春を象徴するかのような空の下、第34回飯山市ジュニア陸上競技大会が行われました。当日は、小雨が降り、とても5月下旬とは思えない肌寒い中、開始時間を早め競技を行いました。100Mや幅跳びなどの陸上競技種目で競う大会は少なく、特に小学生にとっては貴重な大会となっているため、数多くの子供達が参加しています。今年も、悪天候を物ともせず全力で、走る、飛ぶ、投げ

る姿がグラウンド内のいたる所で見られました。また、飯山市のみならず、栄中学校の生徒や、飯山北高校陸上部の生徒の参加もあり、子供達にとって身近で見える迫力ある走りや、近隣に住むライバルの姿は大きな刺激となったことでしょう。最終種目のリレー競技では、雨も強まり「寒い寒い」と言いながら仲間を待つ子供もいましたが、スタートした瞬間に寒さを忘れ、次の仲間へ必死にバトンを渡していました。



今年で、34回目になる今年の大会も、雨にも風にも負けない強い気持ちを持ったジュニア育成の場としての役目を果たせたと思っています。

◆栄光賞

- ☆野口磨莉さん
(飯山市立城北中学校)
平成22年2月開催の第65回国民体育大会冬季スキー競技会のクロスカントリースキー種目別「成年女子B」において5位入賞。
☆山室 忠さん
(飯山市スキークラブ)
平成22年2月開催の第65回国民体育大会冬季スキー競技会のクロスカントリースキー種目「成年男子B」において6位、リレー競技種別「成年男子4x10キロ」において3位入賞。

第16回みゆき野中学生野球大会

津南中学校(新潟県)が初参加

上松 正義

5月29日(土)初夏とは思えない肌寒さを感じる日差しの中、第16回みゆき野中学生野球大会が12中学校(選手数430名)が参加して、多目的グラウンド両面と市営球場で開催されました。この大会は中学生の部活である軟式野球の大会です。最近では中学生の野球大会が増えてきていますが、このみゆき野大会はトーナメント方式の大会では経験できない特徴が

二つ有ります。各チーム二試合を行い、イニングの四・五回に無死一二塁に走者を置いての攻防。多目的グラウンドでは、ホームランラインをゴロで越えた打球はエンタイトルではなく、近くに有るボールを拾ってプレーを続行します。テーマはプレッシャーのかかる状況での勝負する「心」が大切。そして、連携プレーと走力のスピードアップの向上を求めています。

今大会は新潟県勢初の津南中学校が参加しました。同じ雪国の特徴で、粘り強さがあり特にベンチワークではサインの応答がスピーディーで好印象でした。この地方の中学生達にとっても良い刺激になったと思います。



ソフトテニスの近況報告

上松 敬

5月30日、長峰スポーツ公園市営庭球場で、飯山、木島平、中野、豊田より32名の参加のもとミックスダブルソフトテニス大会が開催されました。

試合組合せは、技術の差はありますが、当日抽選で男女ペアを決め、若い24歳の女性と80歳過ぎの男性、30歳の男性と75歳の女性ペアとか。午前3試合、午後3試合の6試合により順位決定、楽しみながらボールを追いかけて、仲間と楽しい汗をかき大変熱のこもったプレーを沢山

見ることが出来、全員真剣かつ楽しんで試合していただけだと思います。参加者は変わったこのようなユニークな大会もあっても良いのではと、今後とも永く続けてほしいとのことでした。

最近若い人の加入もあり、やっぱり多勢で練習した方が活気も出ます。少しでも興味のある方、日頃の運動不足の解消にいい汗を流してテニスをしてみませんか。

初心者、経験者どなたでも、一度是非テニスコートに足を運んでみて下さい。

- 【各会場の優勝校】
*多目的グラウンド北面 高社中学校
*多目的グラウンド南面 山ノ内中学校
*飯山市営球場 南宮中学校

硬式テニス教室開催中

北條 薫

夕闇に包まれ始めた長峰運動公園の一角。照明灯が四面のテニスコートを浮かび上がらせています。

第一コートにはラケットを初めて握った子供達が一人づつ、コーチが出すボールを打ち返しています。ボールがなかなかネットを越えない君。頑張れ、もう少し。コーチがやさしく丁寧に基礎から教えています。

第二コートには次から次へと間断なく出されるボールを

右へ左へと真剣に追う人の姿。後方にはストロークの説明に聞き入る人達。四人でラリーをしている第三コート。フットワーク軽く走り回り、ネット際に落ちたボールを拾い、そのまま前に留まりボレーを決める女性。さすが。

第四コートではサーブの練習。長身の男性が放ったボールは相手コートに鋭く突き刺さる様に飛び、筋肉の塊りの体軀の男性のサーブは衝撃でボールが破裂しそうな程強烈。硬式テニス教室は、前期5月19日、8月6日、後期8月18日、10月29日、毎週水、金曜日午後7時半から市営庭球場で実施中。7月25日には市民交流テニス大会も開催予定です。

